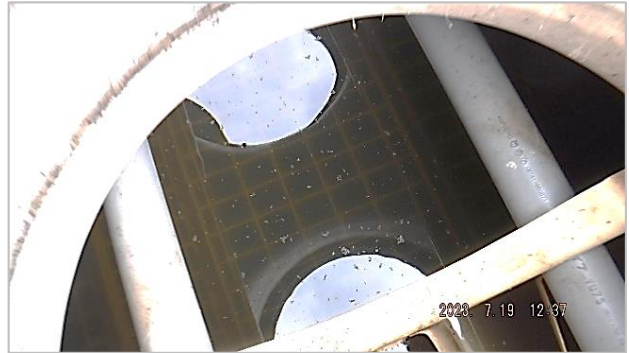


【浄化槽 改善事例】ろ材の浮上について

汚水の固液分離及び嫌気処理を目的に、嫌気ろ床槽へろ材が設置されています。通常は水面より下に位置し、このろ材内を汚水が通過することで浄化が進行します。

嫌気ろ床への汚泥堆積量増加や経年劣化等により、ろ材押さえの間隙からろ材が流出したり、ろ材押さえ自体が破損することがあります。

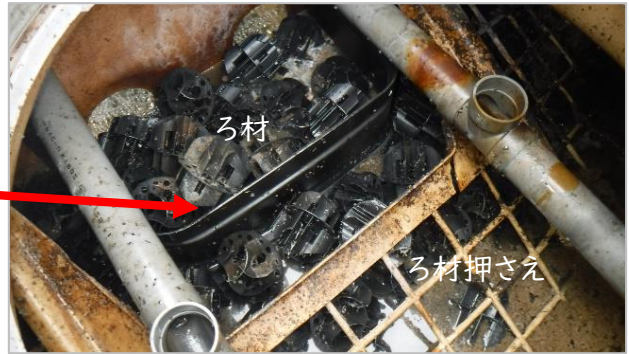
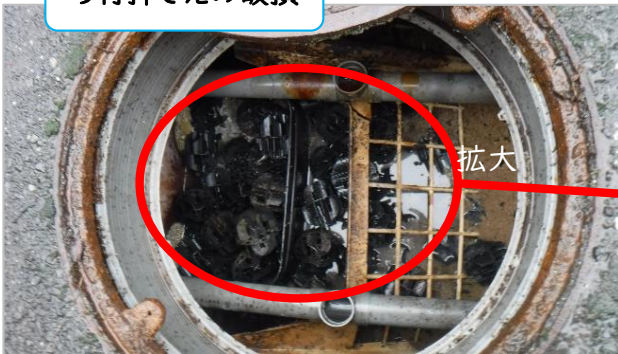
正常時



ろ材の浮上



ろ材押さえの破損



ろ材押さえが破損し浮き上がった場合、悪臭等の発生や放流水質の悪化だけでなく、流入口を塞ぐなど、つまりの原因となります。

年1回以上の定期的な清掃を行うとともに、ろ材浮上が確認された場合は、保守点検業者と相談のうえ修理等の対応が必要です。